第９期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画　評価表（令和８年度中間評価）

基本目標１　高齢者が生きがいを持って活躍できる社会の実現

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数	20 人	０人	×	C
	R7 中間評価	０人	×	C
	年度末に認定するため新規認定者数は未確定であるが、新規申込者数は２０名。新規認定者の負担軽減を図り、意欲的に取り組めるよう工夫した。			
シルバー人材センター会員数（年間合計）	500 人	461 人	○	B
	R7 中間評価	478 人	○	B
	昨年度同時期と比較して１７人減となったが、例年、年度末に向け会員が増加傾向にあることから、年度末目標値 500 人の達成は可能と思われる。			

【 数値達成度 （対目標値） 】

◎　100%以上の達成度合

○　75%以上 100%未満の達成度合

△　50%以上 75%未満の達成度合

×　50%未満の達成度合

【 総合評価 （目安） 】

A　優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた

B　創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた

C　課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である

D　課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価
B

担当部署コメント

大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数について、新規認定者の増加を図るために、負担軽減やイベント等の出演機会を増やし、意欲的に取り組めるよう活動拠点の拡大ができる見込み。関係機関と連携し、講座を開催していく。他にも、市内の高校や専門学校などで MV 視聴、体験を実施し、多世代への周知を今後も継続していきたい。
シルバー人材センターでは、入会説明会の定期開催、市や企業から請負・派遣業務の発注拡大を促すためのセンター広報活動を行い、会員拡大促進及び就業機会の確保・提供など、積極的な広報・営業活動を継続している。会員の高齢化等により、草刈り・剪定といった体力が必要な仕事については、すべてを対応できるとはいえない状況であるため、今後も積極的な広報活動に努めていく。

評価委員会評価

大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数について、講座は介護予防の関する内容を多く含んでおり、伝道師増加がフレイル予防の評価となるのか、ダンスを通じてフレイル予防が広がることが目的なのか、評価軸について検討してほしい。
シルバー人材センター会員数について、昨年度においても、力仕事がすべて対応できるとはいえないという事務局からの意見があった。剪定と草刈等のニーズの部分は、シルバー人材センター以外で求めていく必要があることも含めて検討してほしい。